



CPDM

Center for Photodynamic Medicine
Kochi Medical School, Kochi University

NEWS LETTER 光線医療センター

2025年 第12号

第12回 高知光線医療セミナー

2025年12月6日(土)第13回 高知光線医療セミナーが高知パレスホテルにて開催されました。

Opening Remarksでは医学部長 井上啓史先生には、当センターのこれまでの歩みを振り返っていただきながらご挨拶頂きました。続く基調講演では、外科学講座の瀬尾 智教授より「肝胆膵外科における光線医療の現状と未来展望」についてご講演いただきました。ICGで「何を」「どう」可視化するのかという問い合わせに始まり、特効薬が乏しく手術が治療の中心となる肝胆膵外科領域を背景に、光線医療が切り拓く未来の可能性について御講演頂きました。続いて、消化器内科学講座の宮地英行教授から「消化器内科におけるNBI(狭帯域光観察)について」ご講演いただき、NBIの原理からこれまでの取り組み、さらに診療科を越えて得られつつある新しい知見について御講演頂きました。

特別講演では、島根大学医学部泌尿器科学講座の和田耕一郎教授に「ここまできた！尿路内視鏡手術の現状」をテーマにお話しいただき、腎孟尿管癌治療の課題や診断精度向上のための尿管鏡の扱いなど、実践的で多彩な内容について御講演頂きました。

質疑応答も大変活発で、盛会のうちにclosing remarksとして高知大学医学部附属病院 病院長 花崎和弘先生にご挨拶いただきました。我々は引き続き高知から世界へ発信できるよう、皆様と連携しながら、臨床・研究・教育に努めて参ります。今後とも光線医療センターをよろしくお願い申し上げます！！

第13回高知光線医療セミナー

日時 2025年 12月 6日(土) 18:00~20:30

開催形式 現地開催 ※WEB配信予定はございません

会場 高知パレスホテル
〒780-0843 高知県高知市廿代町1-18 TEL: 088-825-2010

18:00 第13回高知光線医療セミナー

Opening Remarks 高知大学医学部長 井上 啓史 先生

【基調講演】

- 座長 高知大学医学部外科学講座 教授 瀬尾 智 先生
『肝胆膵外科における光線医療の現状と未来展望』
- 演者 高知大学医学部外科学講座 教授 瀬尾 智 先生
『消化器内科におけるNBI(狭帯域光観察)について』
- 演者 高知大学医学部消化器内科学講座 教授 宮地 英行 先生

【特別講演】 座長 高知大学医学部長 泌尿器科学講座 教授 井上 啓史 先生
『ここまできた！尿路内視鏡手術の現状』

演者 島根大学医学部泌尿器科学講座 教授 和田 耕一郎 先生

Closing Remarks 高知大学医学部附属病院 病院長 花崎 和弘 先生

司会 高知さんさんテレビ 石井 愛子アナウンサー

19:30 情報交換会(立食形式)

参加登録の方法

下記のURLまたは二次元コードより参加登録をお願いいたします。
<https://forms.office.com/r/ZtpRtnwbsx>

【事前登録に関するお願い事項】

- 登録後、参加登録受付ご連絡メールをお送りいたします。
- 登録後 24 時間以内にメールが届かない場合は、下記事務局までご連絡ください。
- 本名以外（ニックネーム等）でのご登録はご遠慮ください。
- 情報交換会へのデータ撮影のため、事前登録をお願いいたします。
- 現地参加の諸費用に関しては、弊社は負担致しませんことをご了承ください。
- ご登録いただきました個人情報は、本セミナーの運営目的以外には利用いたしません。
- 開催形式につきましては、社会情勢を鑑みて変更となる場合がございますことをご了承ください。





光線医療 関連発表・講演

下記の光線医療関連の学会・講演が行われました。

2025/11/29 日臨技 中四国支部医学検査学会教育講演

[筆頭] 井上 啓史(高知大学泌尿器)

「光で診て、光で治す ~ Photo-Theranostics Era ~」

2025/11/21 第87回日本臨床外科学会学術集会

[筆頭] 前田 将宏(高知大学外科学講座)

「盲腸周囲ヘルニアによる絞扼性腸閉塞に対してICG蛍光法を用いて腸管温存を行った1例」

2025/12/12 第38回日本内視鏡外科学会総会

[筆頭] 谷岡 信寿(高知大学外科学講座)

「ICG蛍光法を用いた精緻な低侵襲肝外側区域切除術」

2025/12/16 4K映像がもたらすTURBT新時代

[筆頭] 重久 立(高知大学泌尿器科)

「筋層非浸潤性膀胱癌の光力学診断装置について～自験例を踏まえた内視鏡機器の選択～」

下記の英語論文が掲載されました。

Precise Anatomical Resection of the Left Lateral Section Using Extrahepatic Glissonean Approach and Fluorescence Guidance.

[First author] Tanioka Nobutoshi

Anticancer Res. 45(12):5689–5695.2025

光線医療センター ニュースレター

2025年 12月 25日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

文責：福原 秀雄

<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html>